

整理番号	HT28054	分野	生物	(キーワード)昆虫・ウイルス・遺伝子
------	---------	----	----	--------------------

宇都宮大学

昆虫と昆虫ウイルスで薬ができる？

先生(代表者)	岩永 将司(いわなが・まさし)農学部・准教授				
自己紹介	昆虫に感染する昆虫ウイルスを用いて、宿主がどのようにウイルスの感染を防御するのか、そしてウイルスがどのように宿主を制圧するのかについて研究しています。好きなことは、キャンプや山歩きで、息子と男旅を楽しんでいます。				
開催日時・ 主な募集対象	平成28年7月23日(土)	(対象)	小学校	(人数)	25名
	平成28年7月30日(土)		5,6年生		
集合場所・時間	宇都宮大学峰キャンパス峰町1号館		(集合時間)	8:30	
開催会場	宇都宮大学農学部(峰キャンパス)峰町1号館 住所: 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 アクセスマップ: http://www.utsunomiya-u.ac.jp/map/campus_map.php				
内 容					
<p>絹織物のシルクはカイコというイモムシが作っているって知っていますか？ では、昆虫に感染するウイルスのDNAをいじって、色んな薬が作られているって知っていますか？このプログラムでは、カイコとカイコに感染するウイルスを使って、昆虫の成長やウイルスによるバイオテクノロジーを体験します。第1回は、カイコを観察し、繭から糸を取ってみます。第2回は、カイコに感染するウイルスを観察し、さらに、光るDNAをもたせたウイルスをカイコに注射してみようと思います。カイコはウイルスによって、光る物質を作るようになるのでしょうか？</p>					
スケジュール				持 ち 物	
<p>1日目</p> <p>8:30 受付(峰キャンパス峰町1号館集合)</p> <p>9:00 開講式(オリエンテーション、科研費の説明)</p> <p>9:30 実験①「カイコを観察してみよう」</p> <p>10:30 クッキータイム・ディスカッション・実験準備</p> <p>10:50 実験②「カイコの繭から糸をとってみよう」</p> <p>11:50 実験のまとめ</p> <p>12:10 解散</p>				<p>・ノート(メモ帳)</p> <p>・筆記用具</p> <p>・デジタルカメラ(写真を撮りたい場合)</p> <p>・カイコや桑を持ち帰るための袋、ケース(講座終了後に、飼育をご希望の場合)</p>	
<p>2日目</p> <p>8:30 受付(峰キャンパス峰町1号館集合)</p> <p>9:00 講義「DNAって何？ウイルスって何？」</p> <p>9:30 クッキータイム・ディスカッション・実験準備</p> <p>9:50 実験③「ウイルスを観察してみよう」</p>				特 記 事 項	
				<p>・参加にあたっては、保護者の同意が必要です。</p> <p>・大学までの送迎は保護者が責任をもって下さい。</p> <p>・保護者や同伴者(弟や妹など)の見学も歓迎します。</p>	

10:50 クッキータイム・ディスカッション・実験準備	・本講座の2日目では、遺伝子組換えウイルスを使用するため、参加者の氏名、年齢、生年月日の登録が必要になります。
11:10 実験④「ウイルスを使ってカイコを光らせよう」	
12:10 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
12:30 終了・解散	

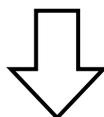
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	宇都宮大学農学部総務係・石川 香緒莉
住所：	〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350
TEL 番号：	028-649-5399
FAX 番号：	028-649-5401
E-mail：	農学部総務係 <hirameki@miyajm.utsunomiya-u.ac.jp>
申込締切日：	平成28年7月8日(金)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
岩永 将司	H28~30	基盤研究 (C)	16K08095	BmMLV 持続感染成立のコアメカニズムの解明
岩永 将司	H25~27	基盤研究 (C)	25450482	BmMLV の安定的遺伝子発現機構の解明と遺伝子発現バクターの開発
岩永 将司	H22~23	若手研究 (B)	22780045	BmMLV 由来の特定と持続感染メカニズムの解明



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。